

【競 技 上 の 注 意】

審判長 芦間 恒夫

本大会は、現行の日本卓球ルールに準じて行います。

競技者は、スポーツマンシップに則り、ルールを守り、正々堂々とプレイしてください。

1 ラケット・ラバーについて

- ・ J T T A A のロゴのないラケットは、開会式前に審判長の許可を得てください。
- ・ J T T A A または I T T F のロゴのないラバーは、使用できません
- ・ 破損があるラバーは使用できません。
(周囲から 2・3 mm の削れは、可としますが、ボールが当たる箇所は不可とする)
(ラバーの剥がれおよび表・粒高のラバーでは、粒の欠けも不可です)

2 試合方法について

- ・ 全ての試合をトーナメントで行う。
- ・ **3 位決定戦を行う。**
- ・ 全て試合を 1 1 本 5 ゲームマッチでおこないます。

3 サービスについて

- ・ サービスは、手のひらを開き、ボールをのせて制止させ、16 c m 以上ほぼ垂直に投げ上げ、落下する途中を打球します。
- ・ その間、ボールはエンドライン後方で、台の高さより上になければなりません。
- ・ ボールが投げ上げられてから打球までの間、ボールをフリーハンドや方などで隠す動作をしてはいけません。(巻き込みサービスは要注意です)

4 競技用服装について

- ・ J T T A が公認したものを着用して下さい。
- ・ ゼッケンは、2024年度日本卓球協会指定のものを使用してください。

5 タイムアウト・アドバイス・抗議について

- ・ 抗議は、競技者本人のみが行うことができます。
- ・ タイムアウトは、各カテゴリーの準決勝以降に適用します。
- ・ アドバイスは、1分以内をお願いします。

6 バットマナーについて

- ・ 競技者またはアドバイザーは、相手競技者に対し、不当な影響を与えたり、ゲームの評判を落とすような言動を行った場合は、バットマナーとして判断され、相手へのポイント、退場、失格等のペナルティが科せられます。
- ・ スロープレイやコールされてもコートに入らないなどもバットマナーと判断されることがあります。競技のスピードアップに協力ください。

7 今大会では、サービス違反・マナー違反等で注意（イエローカードの提示等）後も改善されない場合（2回目以降）は、失点または失格等になります。